

令和元年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業会計補正予算（第2号）（概要）

1. 業務の予定量（補正後）

（1）年間総給水量	11,618,625 m ³
（2）1日平均給水量	31,745 m ³

2. 収益的収支

収益的収入及び支出

収 入 （単位：千円・税込み）

款	項	目	既 決 額	補 正 額	計
1		水道用水供給事業収益	4,044,661	△ 4,606	4,040,055
	1	営業収益	3,094,140	△ 3,741	3,090,399
		1 給水収益	3,093,684	△ 3,521	3,090,163
		2 受託工事収益	456	△ 220	236
	2	営業外収益	950,521	△ 865	949,656
		1 受取利息及び配当金	3,179	163	3,342
		2 長期前受金戻入	927,826	△ 1,127	926,699
		3 雑収益	225	99	324

支 出 （単位：千円・税込み）

款	項	目	既 決 額	補 正 額	計
1		水道用水供給事業費用	3,987,244	△ 104,905	3,882,339
	1	営業費用	3,783,675	△ 112,293	3,671,382
		1 原水及び浄水費	1,526,069	△ 169,732	1,356,337
		2 送水費	216,983	△ 20,505	196,478
		3 受託工事費	445	△ 214	231
		4 総係費	121,415	△ 8,459	112,956
		5 減価償却費	1,918,763	10,653	1,929,416
		6 資産減耗費	0	75,964	75,964
	2	営業外費用	193,569	7,388	200,957
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	127,485	△ 6,658	120,827
		2 消費税	66,000	14,000	80,000
		3 雑支出	84	46	130

3. 資本的収支

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円・税込み)

款	項	目	既 決 額	補 正 額	計
1	資本的収入		451,936	△ 100	451,836
	1	企業債	125,400	△ 100	125,300
		1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	125,400	△ 100	125,300

支 出

(単位:千円・税込み)

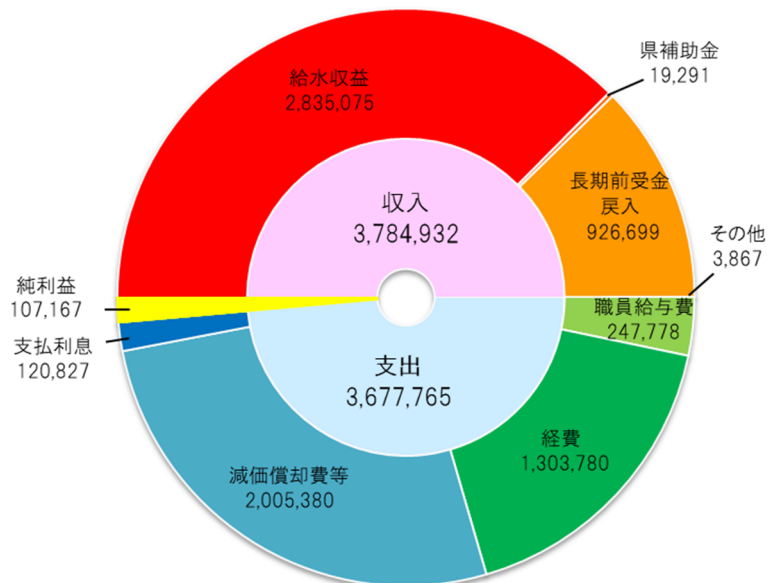
款	項	目	既 決 額	補 正 額	計
1	資本的支出		1,967,321	△ 60,374	1,906,947
	1	建設改良費	823,331	△ 60,374	762,957
		1 建設調査費	13,156	△ 2,783	10,373
		2 水源分担金	250,906	△ 171	250,735
		3 改良施設費	500,340	△ 39,243	461,097
		4 改良事務費	8,229	158	8,387
		5 固定資産取得費	46,223	△ 18,335	27,888

出所：令和元年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業会計補正予算（第2号）（実施計画）により作成した。

令和元年度南房総広域水道企業団補正予算(第2号)の状況

○収益的収支

(単位:千円、税抜き)



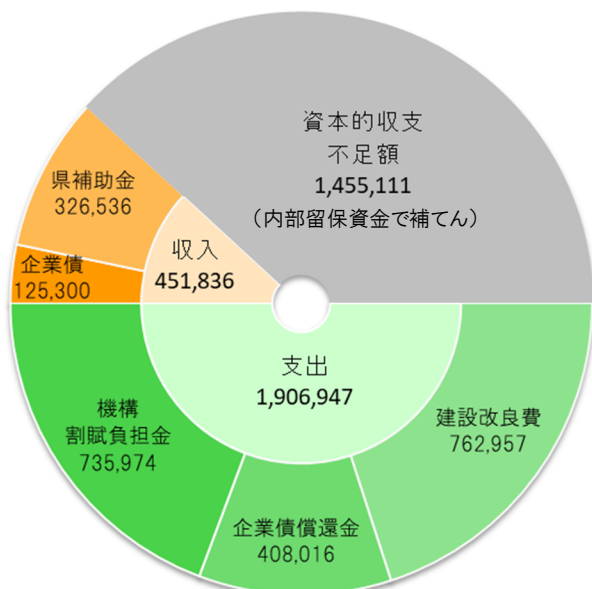
給水収益	事業者からの給水料金
県補助金	機構割賦負担金利息(南房総導水路分)等に対する県補助
長期前受金戻入	みなし償却※廃止により減価償却される額を収益化するもの
その他	受取利息、雑収益等
職員給与費	給料、手当等、法定福利費、報酬
経費	修繕費、動力費、薬品費等の経費
減価償却費等	減価償却費、資産減耗費
支払利息	企業債、機構割賦負担金の利息
純利益 (収入－支出)	決算処分により積立金(減債積立金等)に積み立てる

・純利益は 107,167 千円となる見込みである。

※:みなし償却 補助金等により取得した固定資産は、その取得価額から補助金等相当額を控除した額を帳簿価額とみなして、減価償却額を算出することができる制度。

○資本的収支

(単位:千円、税込み)



県補助金	機構割賦負担金(南房総導水路分)に対する県補助
企業債	房総導水路緊急改築事業の財源となる借入金
建設改良費	施設の建設改良に要する経費
企業債償還金	企業債の支払元金
機構割賦負担金	房総導水路及び南房総導水路の建設事業費を施工者である機構に支払うもの
資本的収支不足額(収入－支出)	不足額は減価償却費等の内部留保資金で補てんする

注1:本表は、当該年度予算執行後の決算見込額を示したものである。

注2:本表中の「機構」とは「独立行政法人水資源機構」のことをいう。